

建築設備工事業における転倒災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	11~12	工場にて、防火水槽の拡張工事のため現場の調査をしている際に、歩行中道路の鞆の盛り上がりで踏んだ際に負傷した。	45	1~9
1	10~11	駐車場の歩行用通路で歩行中に養生シート（ロール）に足を引っ掛け転倒した。その際に前方に倒れ手を地面につき、右手中指を脱臼、薬指と小指を骨折した。（養生シート（ロール）高さ15cm）	46	100~299
1	10~11	倉庫の中で取替後の水道メーターの箱（10個入20箱）を管理移設中に、トタンボールのあるのに気付かず、箱を持ったまま踏み付けて、踏いてしまった。そのまま転倒し、前にあった工具箱に左腕をぶつけ骨折した。	70	—
1	20~21	当社構内において、改装工事現場より帰社後、作業日報作成後に帰宅する際、構内に駐車してある被災者の車に乗る際、地面が凍っており足を滑らせ右足首を捻りながら転倒し、負傷した。	26	—
2	11~12	工事現場で倉庫から外にある仮置場に重さ8kg位の木の角材を運んでいる時に積雪路上であった為足を滑らして転んだ。右手で体を支えたが、不安定な転び方をした為左肩を強打してしまった。	65	—
3	11~12	新築工事現場において、現場から歩行して現場事務所に戻る際、事務所入口のブロック踏み台を踏み外し転倒し、足首をひねって損傷した。	62	1~9
3	16~17	自社倉庫の屋内から屋外へ鉄製配管（約直径25cm×長さ60cm重さ20kg）を一人で抱きかかえ移動中、屋内から屋外へ出る10cm程の段差の鉄板が雨でぬれていて滑り、右足を負傷した。	30	1~9
		本社資材倉庫にて、建材を両手で抱えて運んでいる最中、誤って踏きバランスを崩		1~

3	16~17	し、前方に転倒し、抱えていた建材（鋼材）で胸部を打撲した。	33	9
5	15~16	高所作業台と開閉テントをロープでつないでいたため、開閉テントのスイッチを入れたら一緒に作業台が引っ張られ、ロープが切れて作業台が倒れた。	48	1~9
7	15~16	会社の倉庫内で整理作業中、段差につまずき転倒し、右膝を打ち損傷。	30	10~29
7	10~11	会社の事務所の玄関で、雨が降っていて玄関が濡れていて滑り、転んで腰をぶつけてしまい、痛みがあった。	29	1~9
7	11~12	エアコン洗浄工事において、1人が脚立で作業し、自分は周辺の作業状況監視や補助作業をしていた。作業状況を見上げながら前方に移動した際、足元にあった道具に気付かずぶつかり、バランスを崩して外壁に顔面をぶつけ負傷したが、終日仕事をした。首のこわばりと左手のしびれがある。	38	1~9
9	15~16	当社請負改修工事現場の小学校において、現場作業車が校庭を通過するために敷設した敷鉄板の隙間に埋めていた木の板が湿気等で反ってしまい、敷鉄板の片側に重りがかかると反対側が浮いてしまう状態にあったところ、改修工事に従事するため徒歩で現場に向かう際、その浮いた木に足を引っかけて転んだ際に手をつき骨折に至った。	44	1~9
9	16~17	お宮の本殿にお宮の脚立を使用して提灯を吊り上げ中、バランスを崩して脚立ごと転倒落下し負傷した。	65	1~9
9	15~16	仮設事務所にて勤務、少し離れた屋外に仮設トイレがあり、トイレの段差をおりる際に滑り、左足をひねった状態で着地した。（ハイヒールスニーカーを着用していたため、左足首を極端にひねってしまった。）	40	30~49
10	7~8	公衆トイレ改築工事の現場へ向かう途中、歩いていたところ、10cmの積雪があり、スパイク付き長靴を履いていたが、木道表面が凍っていたため滑って転倒し、左後頭部を打ったもの。その後、頭は痛かったが通常勤務しており、後日食欲がなくなってきた。	66	1~9
	16~			1~

11	17	当資材置場において、資材の片付けをしている際、滑って転んで背中をぶつけた。	39	9
11	8~9	客先挨拶および現場確認のために現場へと向かう。ホテル駐車場に車を止め、お客様に挨拶しに行った。挨拶後、搬入用スペースに作業員がおり、そこに向かおうと傾斜になっている路面を歩いていたら、路面が凍結しており、足を滑らせてしまい、背中から横に捻った状態で転倒し、肋骨を骨折した。	49	300 ~ 499
11	10~ 11	ビル空調改修工事の屋上にて、配管撤去後すぐに機器搬出段取り確認のためエキスパンドメタルを歩行した時、床開口（直径約25cm）に右足が入り脛を挫創した。	63	1~ 9

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html